

2015年10月6日

ネットワーク機能、D/Aコンバーター、ワイドFM/AMチューナーを搭載し、  
 ハイレゾ音源に対応したネットワークHiFiレシーバー新発売

## ヤマハ ネットワーク HiFi レシーバー 『R-N602』

ヤマハ株式会社は、ハイレゾ再生、ネットワーク機能やD/Aコンバーター、ワイドFM/AMチューナーなどを搭載するとともに、プリメインアンプとしての高音質も追求したネットワークHiFiレシーバー『R-N602』を10月下旬より全国で発売いたします。

### <価格と発売時期>

品名	モデル名	色	本体価格	当初月産予定台数	発売時期
ネットワークHiFi レシーバー	R-N602	(S)シルバー	64,800円(税抜)	2,000台	10月下旬

### <製品の概要>

今回発売するR-N602は、ハイレゾ音源を含むネットワーク上の音楽コンテンツの再生や新機能「MusicCast<sup>®</sup>」を使ったスマートフォン/タブレットでの操作を実現するネットワーク機能、CD/BDプレーヤーやテレビなどのデジタル音声を音質劣化なく再生できるD/Aコンバーター、vTunerおよびradikoに対応したインターネットラジオ機能、AM難聴取対策や災害対策のためのFM補完放送を受信できるワイドFM/AMチューナー、利便性を向上させるWi-FiやBluetooth<sup>®</sup>オーディオ機能などを搭載し、さらにヤマハ伝統の“TOP-ART”思想に基づく高音質ディスクリット構成パワーアンプやフォノ(MM)を含む計5系統のアナログ音声入力など、プリメインアンプとしての魅力も追求したネットワークHiFiレシーバーです。ハイレゾ音源からアナログレコードまで、既存のデジタル/アナログオーディオソースの大半に幅広く対応します。

### 【R-N602 主な特長】

1. ハイレゾ音源を含むネットワーク上の音楽コンテンツの再生やアプリ操作を実現するネットワーク機能
2. HiFiプリメインアンプとしての高音質・高機能を追求したオーディオ部
3. AM難聴取・災害対策のためのFM補完放送を受信できるワイドFM/AMチューナー
4. 機能美を追求した個性あふれるレイアウトのアルミフロントパネル



## 【R-N602 主な特長】

### 1. ハイレゾ音源を含むネットワーク上の音楽コンテンツの再生やアプリ操作を実現するネットワーク機能

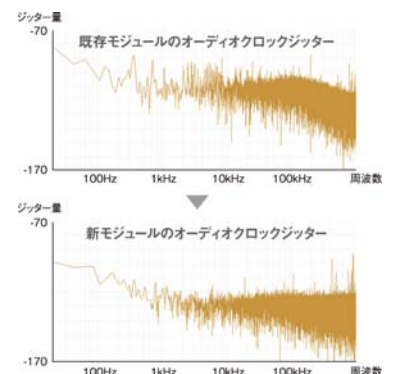
#### ●ハイレゾ音源対応ネットワークオーディオ再生

ネットワークオーディオ再生は DSD 5.6MHz ネイティブ、AIFF/WAV/FLAC 192kHz/24bit、Apple Lossless 96kHz/24bit のハイレゾ音源に対応しました。高精度ジッター低減クロックを内蔵した新世代ヤマハオリジナル・ネットワークモジュール(後述)の採用とも相まって、お手持ちの NAS(ネットワーク HDD) やパソコン、スマートフォン/タブレット内にストックした音楽ライブラリーなど、ネットワーク上の音楽コンテンツを高品位な音で再生できます。



#### ●高精度ロージッタークロック内蔵の新世代ヤマハオリジナル・ネットワークモジュール

ネットワークオーディオの音質を左右するキーデバイスには、高精度ロージッタークロックを内蔵した新世代ヤマハオリジナル・ネットワークモジュールを搭載しました。DSD を含むハイレゾ音源の高品位再生を目指して開発されたこのデバイスは、ネットワーク/USB/*Bluetooth*®再生におけるジッターノイズの発生を大幅に低減し、さらなる S/N 向上を達成。ハイレゾ音源特有のデリケートな音の違いも忠実に描き分けます。



新世代ネットワークモジュールの効果(概念図)

#### ●vTuner、radiko 対応インターネットラジオ機能

世界中のインターネットラジオ局へ簡単にアクセスできる vTuner、日本国内の民放ラジオ局の放送番組をインターネット経由でストリーミング再生する radiko に対応したインターネットラジオ機能を装備しました。お気に入りのインターネットラジオ局を素早く呼び出せる vTuner ブックマーク&オートプレイに対応し、使いやすさも向上しています。



#### ●スマートフォン/タブレットでの各種操作を実現する新機能「MusicCast®」に対応

家庭内に設置した複数の MusicCast 対応音響機器(本機含む)の操作や、対応機器間での音楽コンテンツの共有などがひとつのアプリで行えるヤマハ独自の機能「MusicCast」(ミュージックキャスト)に対応。専用アプリケーション「MusicCast CONTROLLER」をお手持ちのスマートフォン/タブレットにインストールすれば、MusicCast 対応機器と本機との間で音楽コンテンツの配信/受信を簡単に行うことができます。



ワイヤレスネットワークの新機能「MusicCast」

※対応製品については当社製品サイトでご確認ください。

[http://jp.yamaha.com/products/technology/musiccast\\_j/](http://jp.yamaha.com/products/technology/musiccast_j/)

## ●家庭内 LAN へ無線接続できる Wi-Fi、ネットワーク環境なしでもスマートフォン/タブレットを接続できる Wireless Direct を搭載

家庭内ネットワークへ無線接続できる Wi-Fi の内蔵により、ハイレゾ音源を含むネットワーク上の音楽コンテンツの再生、専用アプリケーション「MusicCast CONTROLLER」でのワイヤレス操作を有線ネットワーク接続なしで実現しました。Apple デバイスのための AirPlay にも対応しています。さらに、ネットワーク環境のない部屋でもスマートフォン/タブレット内の音楽コンテンツ再生や「MusicCast CONTROLLER」での操作などが手軽に行える Wireless Direct \*も内蔵しています。

\* : Wireless Direct と Wi-Fi または有線 LAN 接続との同時使用はできません。無線 LAN で接続できる距離は環境に依存します。



## 2. HiFi プリメインアンプとしての高音質・高機能を追求したオーディオ部

### ●ToP-ART 思想に基づく高音質ディスクリート構成パワーアンプ

“ToP-ART” 思想に基づくシンメトリカル & ダイレクトな回路レイアウト、独自のアートベースとスチールフレームとを組み合わせせた制振・高剛性設計を採用した定格出力 70W×2(6Ω)の高音質ディスクリート構成パワーアンプを搭載しました。ローインピーダンス設計を徹底させた大容量パワーサプライとも相まって、余裕あるスピーカー駆動力を発揮します。さらに、トーン/ラウドネス/バランスの各コントロールと後段バッファアンプをバイパスし、全入力での音質向上を実現する「ピュアダイレクトスイッチ」も装備。音の純度をより高め、音楽の微妙なニュアンスをより忠実に再現します。

ToP-ART™



### ●計 4 系統の 192kHz/24bit 対応・光/同軸デジタル音声入力+

#### MM カートリッジ対応フォノ入力を含む計 5 系統のアナログ音声入力を装備

最大 192kHz/24bit 対応の光/同軸デジタル音声入力を計 4 系統装備しました。CD/BD プレーヤーなどのオーディオ機器はもちろん、オーディオシステムのそばでお使いになるテレビやビデオゲーム機、パソコンなどのデジタル音声出力を接続すれば、さまざまなソースを音質劣化なく再生できます。また、イコライザーアンプを内蔵していないアナログレコードプレーヤーを直接接続できる MM カートリッジ対応フォノ入力を含む計 5 系統のアナログ音声入力も装備し、本格的な HiFi プリメインアンプとしての使用が可能です。



### ●スマートフォン/タブレット内の音声をワイヤレス再生したり、

#### 本機の音声をワイヤレスヘッドホンなどで聴ける Bluetooth®オーディオ機能



お手持ちの Bluetooth®対応スマートフォンやタブレット、携帯音楽プレーヤーなどの音声を本機でワイヤレス再生(受信)したり、本機の音声を Bluetooth®対応ヘッドホンやスピーカーなどで聴ける(送信) Bluetooth®オーディオ機能を内蔵。Bluetooth®受信については高音質の AAC フォーマット\*に対応しています。

\* : iPhone など AAC フォーマット対応 Bluetooth®機器との無線接続時に高音質再生を実現します。

### 3. AM 難聴取・災害対策のための FM 補完放送を受信できるワイド FM/AM チューナー

都市部における AM 放送の難聴取対策や災害対策などを目的に、旧アナログテレビ放送の放送帯域の一部(V-Low 帯域)を利用して既存の AM 放送を FM 帯域で同時放送する「FM 補完放送」が一部地域で開始されました。本機では、その FM 補完放送の放送帯域を含む広範囲(76.0~94.9MHz)の FM 受信に新たに対応。ノイズや電波障害により AM 放送が受信しにくい地域でも AM 局の放送番組を FM 並みの高音質で快適に聴取できます\*。放送局は FM・AM 合わせて最大 40 局までランダムにプリセット可能です。

\* : FM 補完放送は 2014 年末以降、日本国内各地の AM 放送局の一部で運用が開始され、今後も順次拡大が見込まれています。運用開始時期や放送周波数、FM 補完中継局の所在地などに関する詳細は各 AM 放送局にお問い合わせください。

### 4. 機能美を追求した個性あふれるレイアウトのアルミフロントパネル

上質なシルバーヘアライン仕上げのアルミフロントパネルには、使用頻度に応じて直径や奥行を変えた3個のロータリーダイヤルと、音質およびバランス調整用の4個の矩形ノブを機能的に配置。豊富なファンクションを直感的に使いこなせるよう配慮した結果、他のヤマハ製HiFiコンポーネントとの親和性を確保しながらも個性あふれる独自のパネルレイアウトが生まれました。



**【その他の特長・機能】**●iPhone/iPod 対応・前面 USB 端子 (USB マスストレージクラス対応) ●ネットワークオーディオ再生時に気になる曲間の途切れを解消するギャップレス再生 (DSD を除く) ●音量設定に応じて、より高精度な聴感補正を可能にするコンティニューアス・ラウドネス ●電源の切り忘れを防ぐオートパワースタンバイ ●全動作モードでの消費電力を一律 20%(当社比)低減する ECO モード ●太いスピーカーケーブルも確実に接続できる大型スピーカーターミナル ●サブウーファー用出力端子

## 【R-N602 主な仕様】

型番		R-N602
定格出力	20Hz-20kHz、 6Ω、0.04%THD	70W+70W
実用最大出力 (JEITA)	1kHz、6Ω、10%THD	110W+110W
最大許容入力	CD 他	2.2V(1kHz 0.5%THD)
	PHONO(MM)	60mV(1kHz 0.003%THD)
周波数特性(CD 他)		Pure DIRECT ON 時:10Hz-100kHz(0±1.0dB)
		20Hz-20kHz(0±0.5dB)
全高調波歪率	CD 他→SP OUT	0.015%(20Hz-20kHz 40W/8Ω)
	PHONO(MM)→LINE OUT	0.025%(20Hz-20kHz 3V)
SN 比(IHF-A)	CD 他(Pure DIRECT ON)	100dB(200mV, input shorted)
	PHONO(MM)	87dB(5mV, input shorted)
残留ノイズ(IHF-A)		30μV
音声入力	アナログ	5 系統:PHONO 1、CD 1、LINE 1、LINE 2、LINE 3
	デジタル	4 系統:光 2、同軸 2
音声入力(その他)		3 系統:USB*1 1(前面入力 1)、ネットワーク 1(Ethernet)、ネットワーク 1(Wireless)
音声出力	アナログ	4 系統:LINE 1、LINE 2、SUBWOOFER PRE OUT 1、ヘッドホン 1
ネットワーク オーディオ部	再生フォーマット	MP3、WMA、MPEG4 AAC、WAV*2、FLAC*2、AIFF*2、ALAC*3、DSD 2.8/5.6 MHz
	対応サンプリング周波数	32/44.1/48/88.2/96/176.4/192 kHz
	対応ビット長 (デジタル入力)	16/24 bit
Bluetooth 再生方式	バージョン	Ver.2.1+EDR
	対応プロファイル	A2DP、AVRCP
	対応コーデック	SBC、AAC
	無線出力	Bluetooth Class2
	コンテンツ保護	SCMS-T
消費電力		190W
待機時消費電力	ネットワークスタンバイ OFF 時	0.1W
	ネットワークスタンバイ ON 時	有線 1.7W、Wi-Fi 1.8W、Wireless Direct 1.9W
寸法(幅×高さ×奥行)		435W×151H×392D mm
質量		9.8kg
付属品		AM アンテナ、FM アンテナ、リモコン、単 3 乾電池(2 本)

\*1:iPod/iPhone、および USB メモリー内ファイルの音声再生用。USB DAC としての機能はありません。

\*2:192 kHz/24 bit まで。

\*3:96 kHz/24 bit まで。

※文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。



ヤマハ ネットワーク HiFi レシーバー 『R-N602』 カラー:(S)シルバー  
 本体価格 64,800 円(税抜)



※R-N602 の画像データは下記ウェブサイトよりダウンロードできます。

[http://jp.yamaha.com/news\\_release/](http://jp.yamaha.com/news_release/)

【製品情報】

ヤマハ ネットワーク HiFi レシーバー 『R-N602』 [http://jp.yamaha.com/products/audio-visual/hifi-components/stereo-receivers/r-n602\\_silver\\_j/](http://jp.yamaha.com/products/audio-visual/hifi-components/stereo-receivers/r-n602_silver_j/)

この件に関するお問い合わせ先  
**ヤマハ株式会社**

■報道関係の方のお問い合わせ先

広報部 宣伝・ブランドマネジメントグループ

窪井、千葉

〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11

TEL 03-5488-6605

FAX 03-5488-5063

ウェブサイト [http://jp.yamaha.com/news\\_release/](http://jp.yamaha.com/news_release/)

(取材申し込みや広報資料請求が可能です。)

■一般の方のお問い合わせ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン カスタマーサポート部

お客様コミュニケーションセンター

オーディオ・ビジュアル機器ご相談窓口

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町 10-1

TEL 0570-011-808 (ナビダイヤル:全国どこからでも市内通話料金)

TEL 053-460-3409 (上記番号でつながらない場合)